

高知県教育振興基本計画の 策定に向けての教育懇談会

～語ろう・つくろう・子どもの未来！

高知の子どもの未来のために～

平成20年11月28日(金) 四万十会場
平成20年12月 1日(月) 高知会場
平成20年12月 2日(火) 須崎会場
平成20年12月 4日(木) 田野会場

高 知 県 教 育 委 員 会

目次

I はじめに

II 高知県の社会経済状況

III 高知県の教育の現状

IV 教育振興基本計画の策定に向けて

(i) 本県の教育の目指すべき姿(例)

(ii) 目指すべき姿の実現に向けた基本的方向(例)

(iii) スケジュール

I はじめに

土佐の教育改革10年は

(平成9年～平成18年)

改革の柱

- ◆子どもたちの基礎学力の定着と学力の向上
- ◆教職員の資質・指導力の向上
- ◆特別支援教育の推進
- ◆豊かな心を育む教育の推進
- ◆家庭・地域の教育力の再生・向上
- ◆学校・家庭・地域の連携の強化

(主な取組)

- ・授業評価システムの導入
- ・開かれた学校づくりの推進
- ・少人数学級の導入
- ・到達度把握検査の導入
- ・育成型人事評価制度の構築等

成果は

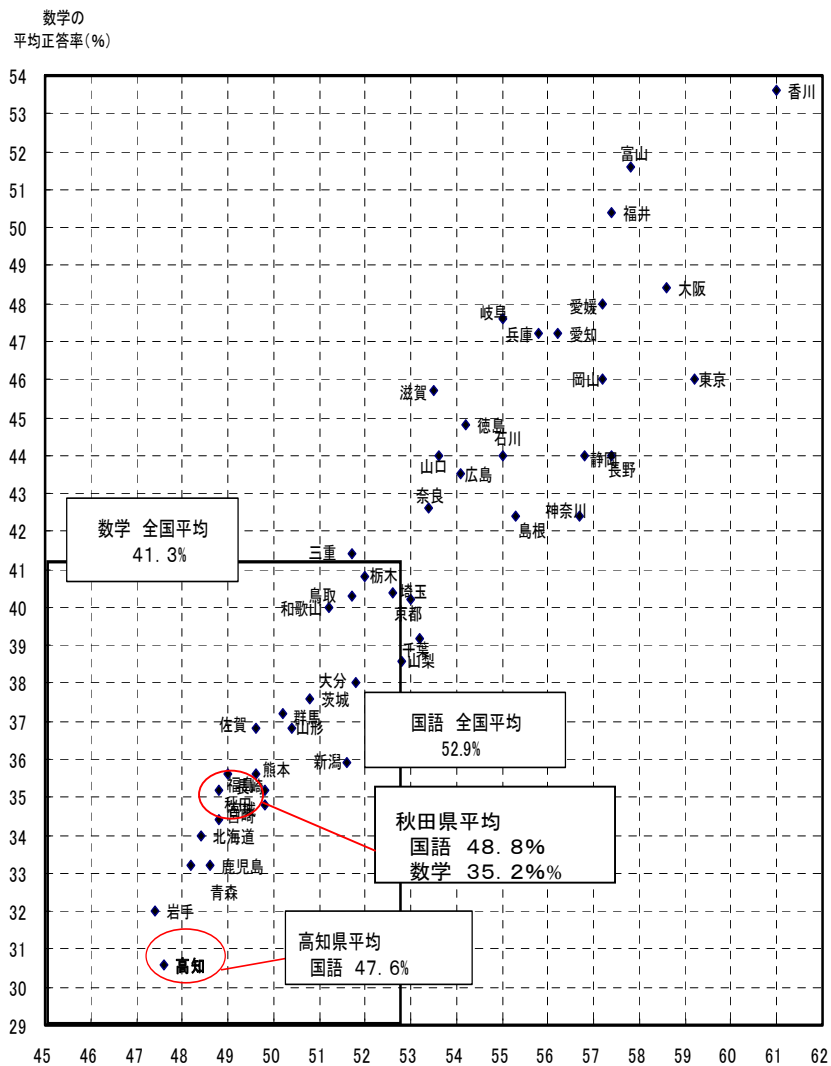
- ・学校満足度の高まり
- ・教職員の意識改革
- ・国公立大学への進学者数の増加
- ・特色ある学校づくり等

課題は

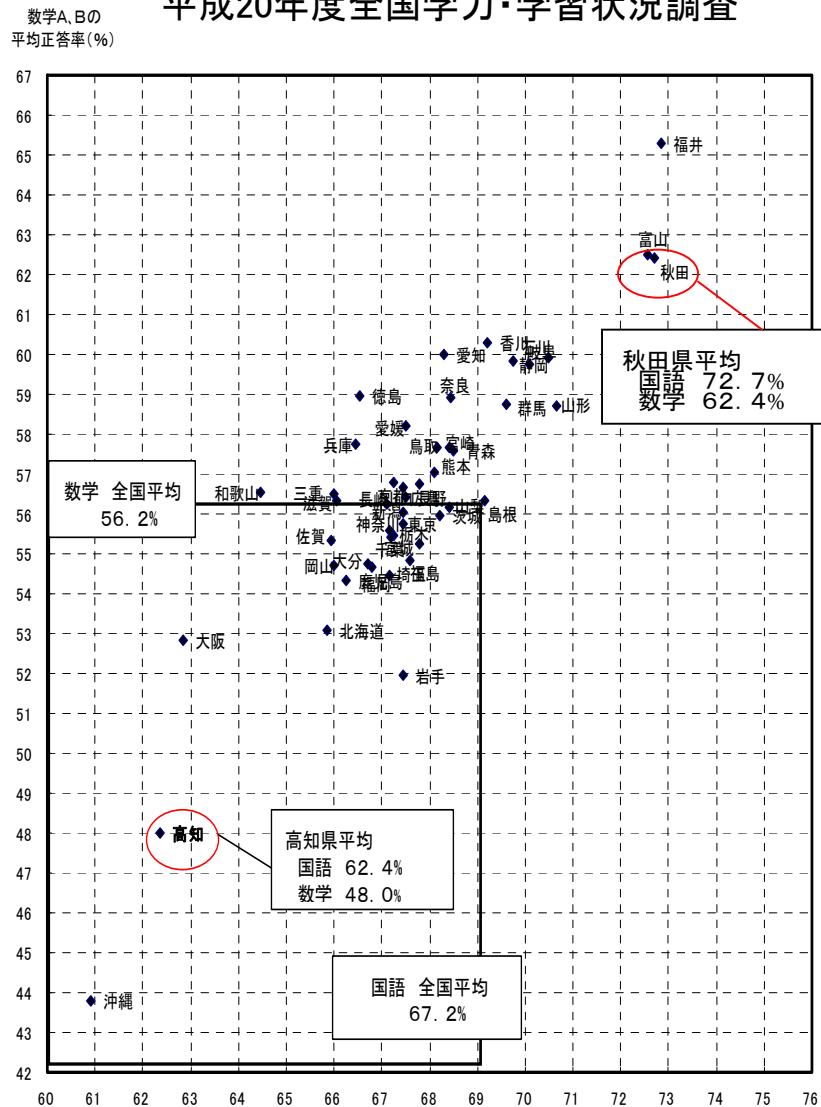
- ・就学前の教育
- ・小学校中学年からの学力の二極化
- ・中学校での学力の落ち込み
- ・いじめ・暴力・不登校・中途退学等

高知県の子どもの学力は

昭和39年度全国中学校学力調査



平成20年度全国学力・学習状況調査



緊急に取り組む「学力向上・いじめ問題等対策計画」の策定

5つの改革

学校・学級改革

- (主な取組)
- 全ての小中学校での学力の底上げ
 - 課題を有する学校への個別の集中的・重点的な支援

教員指導力改革

- 学校でのOJTの推進
- 新規採用教員の質の向上

幼児教育改革

- より質の高い保育・教育の推進
- 「親育ち支援」の強化
- 認定こども園の設置促進

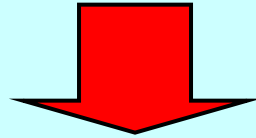
心の教育改革

- 初期対応の強化・関係機関との連携強化
- 教職員のカウンセリングマインドの向上
- 心の教育センター教育相談体制の強化

放課後改革

- 全ての小学校で放課後の「学びの場」の提供
- 中学校の重点校での「学びの場」の設置
- 生活チェックカードによる生活習慣や家庭学習の点検

「学力向上・いじめ問題等対策計画」は、緊急に取り組むべき課題である学力向上といじめ・不登校等の問題への対応



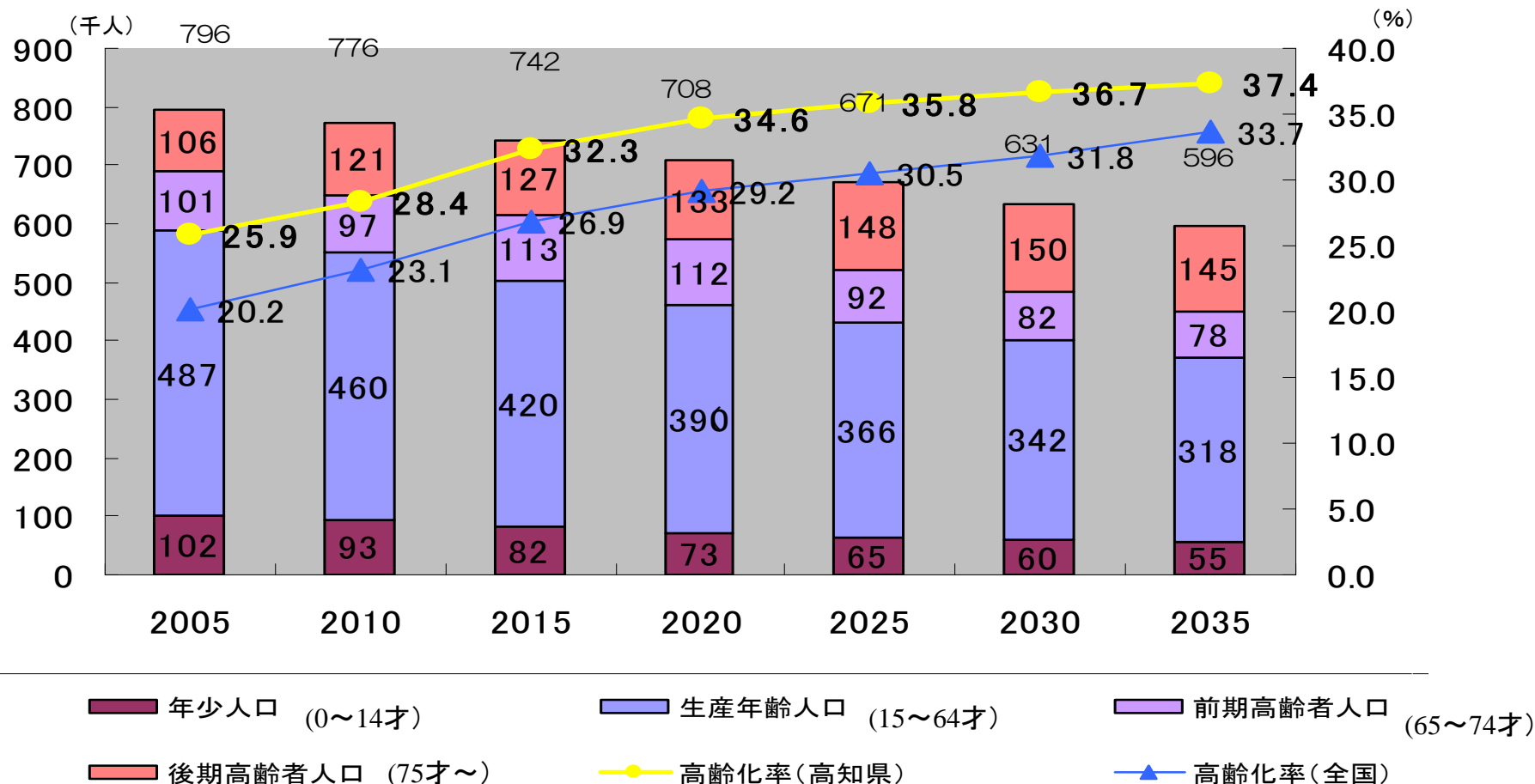
高校・大学から生涯学習まで念頭においた、今後の高知県の教育の方向性を示す幅広い計画が必要

Ⅱ 高知県の社会経済状況

高知県の人口と高齢化率の将来推計

◆ 全国に約10年先行した高齢化

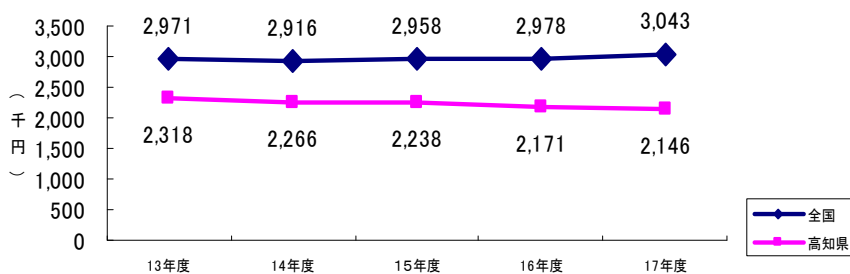
◆ 年少人口は、今後30年でほぼ半減



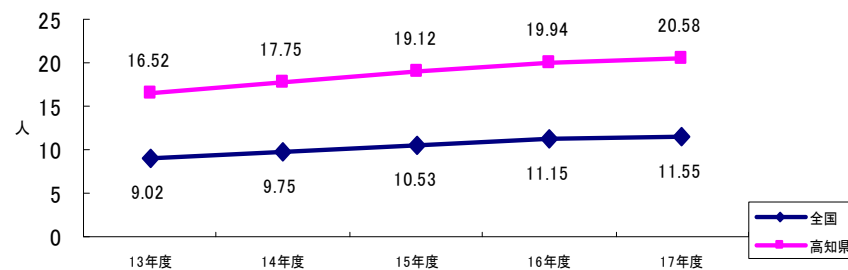
高知県の県民生活

- ◆ 県民所得(H17=2,146千円 全国平均の約7割 全国46位)
- ◆ 生活保護被保護率(H17=人口1,000人当り20.58人 全国3位)
- ◆ 離婚率(H18=人口1,000人当り2.19件 全国7位)
- ◆ 母子世帯数比率(H17=1.97% 全国5位)

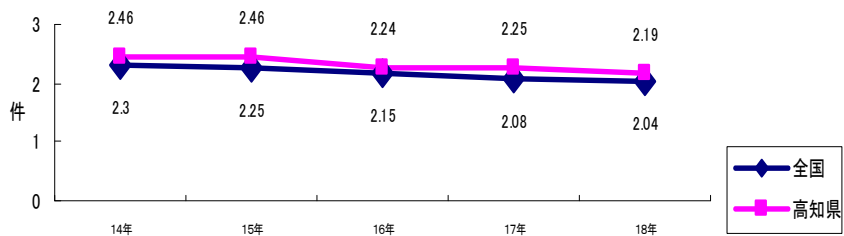
県民所得の推移



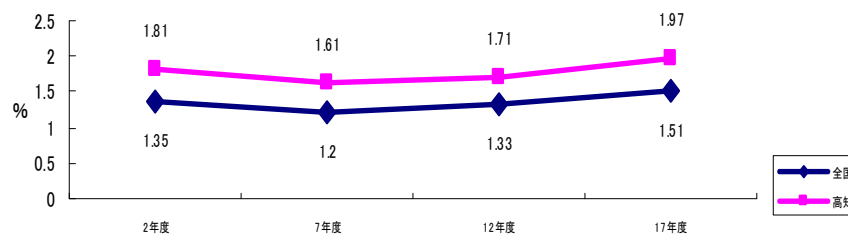
生活保護被保護率(人口千対)の推移



離婚率(人口千対)の推移



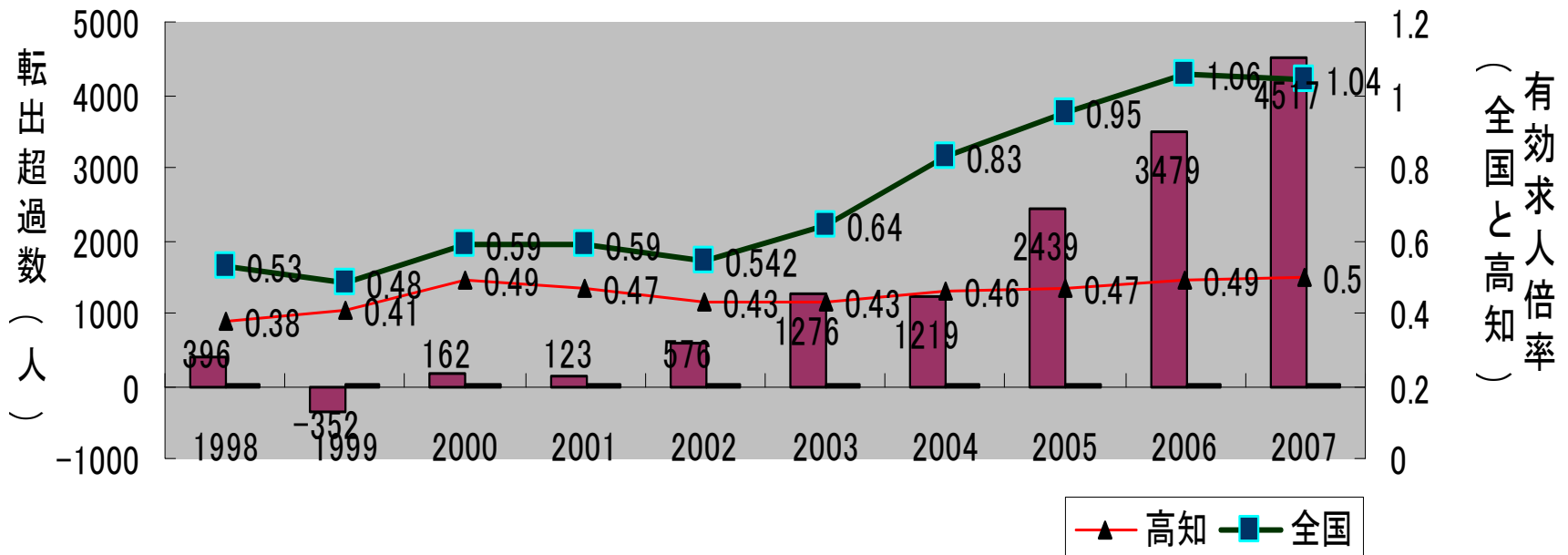
母子世帯数比率の推移



有効求人倍率の推移

- ◆ 全国的な景気回復のなかで、この数年、転入者が減少
- ◆ 県外への転出超過が急激に増加

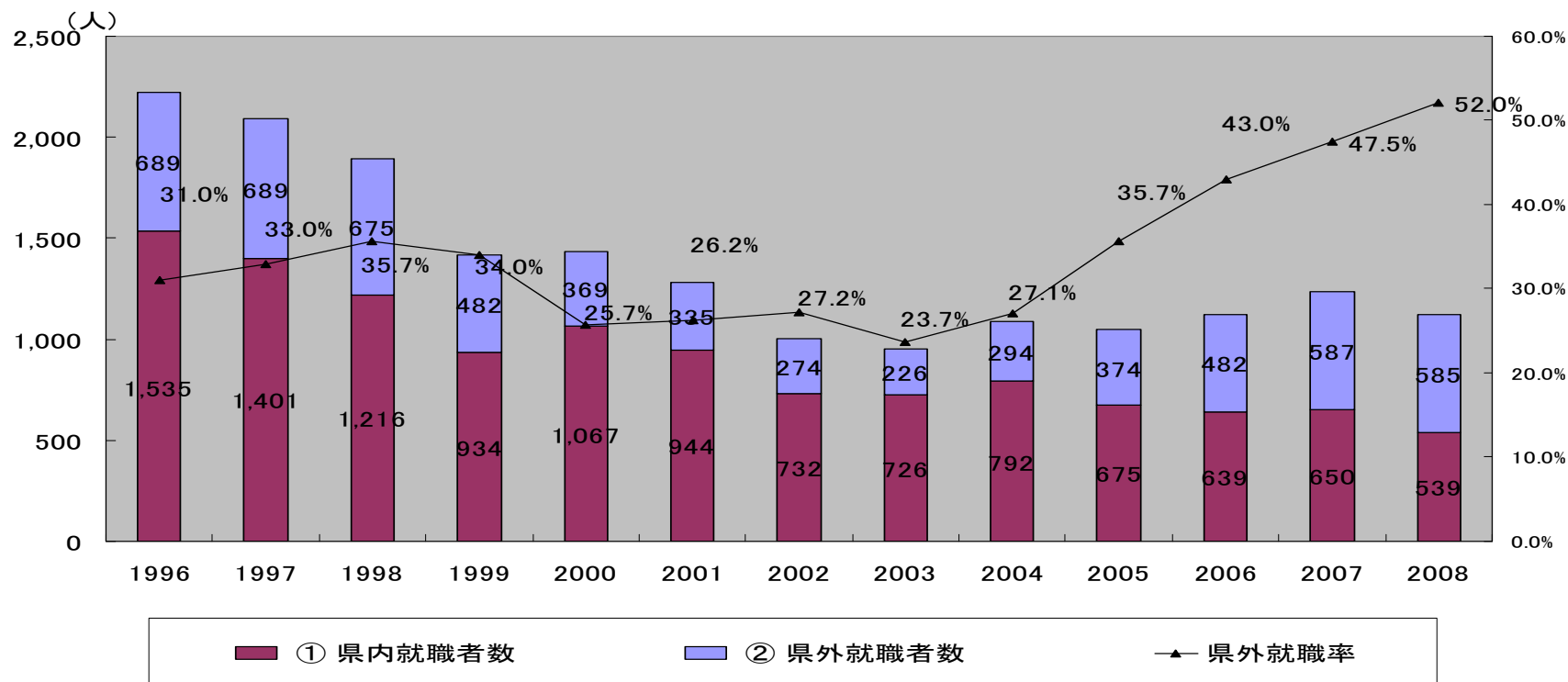
県外への転出超過数と有効求人倍率の推移



高知県における新規高卒者の就職状況

- ◆ 2004年（H16）を境に県外就職率が急激に増加
- ◆ 2008年（H20）には県外就職者が県内就職者を上回り、県内就職者の割合が50%割れ

新規高卒者の県内・県外就職状況



県勢浮揚に向けた「高知県産業振興計画」の策定

高知県産業振興計画中間取りまとめ 改革のための3つの方向

- <目指す方向1> 足元を固め、活力ある県外市場に打って出る
- <目指す方向2> 産業間連携の強化
- <目指す方向3> 足腰を強め新分野へ挑戦

Ⅲ 高知県の教育の現状

今後の小学校児童数の推移

◆ H20→H42

東部管内

△33.8%

中部管内

△21.6%

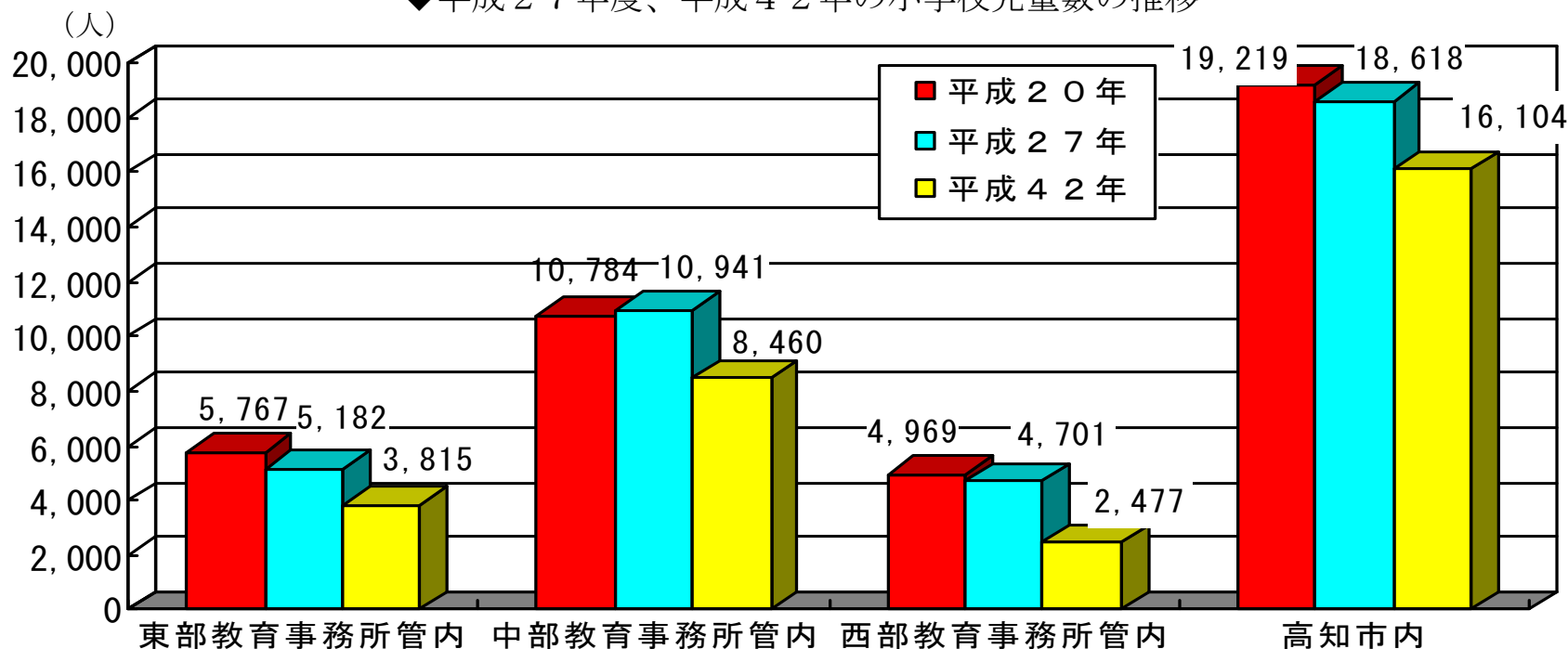
西部管内

△50.2%

高知市内

△16.2%

◆平成27年度、平成42年の小学校児童数の推移



今後の中学校生徒数の推移

◆ H20→H42

東部管内

△29.7%

中部管内

△15.7%

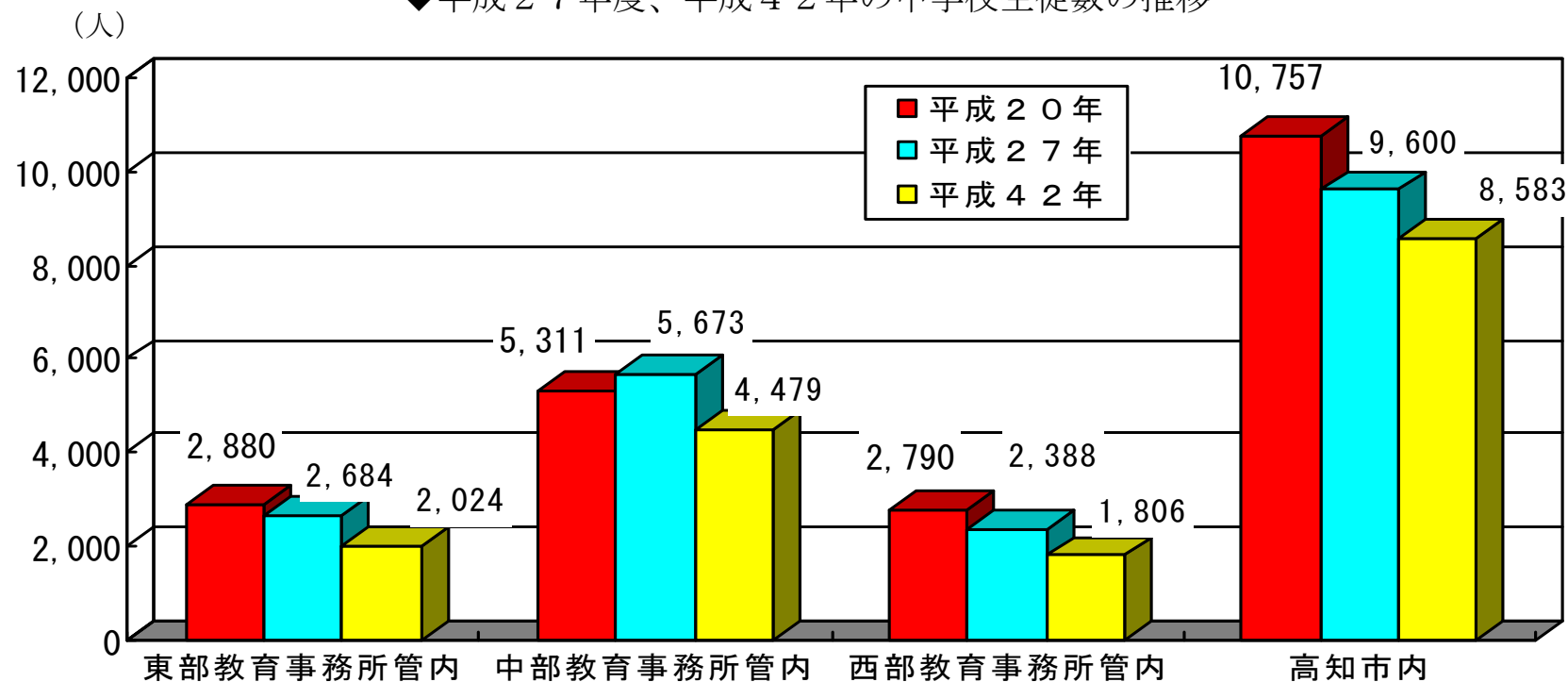
西部管内

△35.3%

高知市内

△20.2%

◆平成27年度、平成42年の中学校生徒数の推移



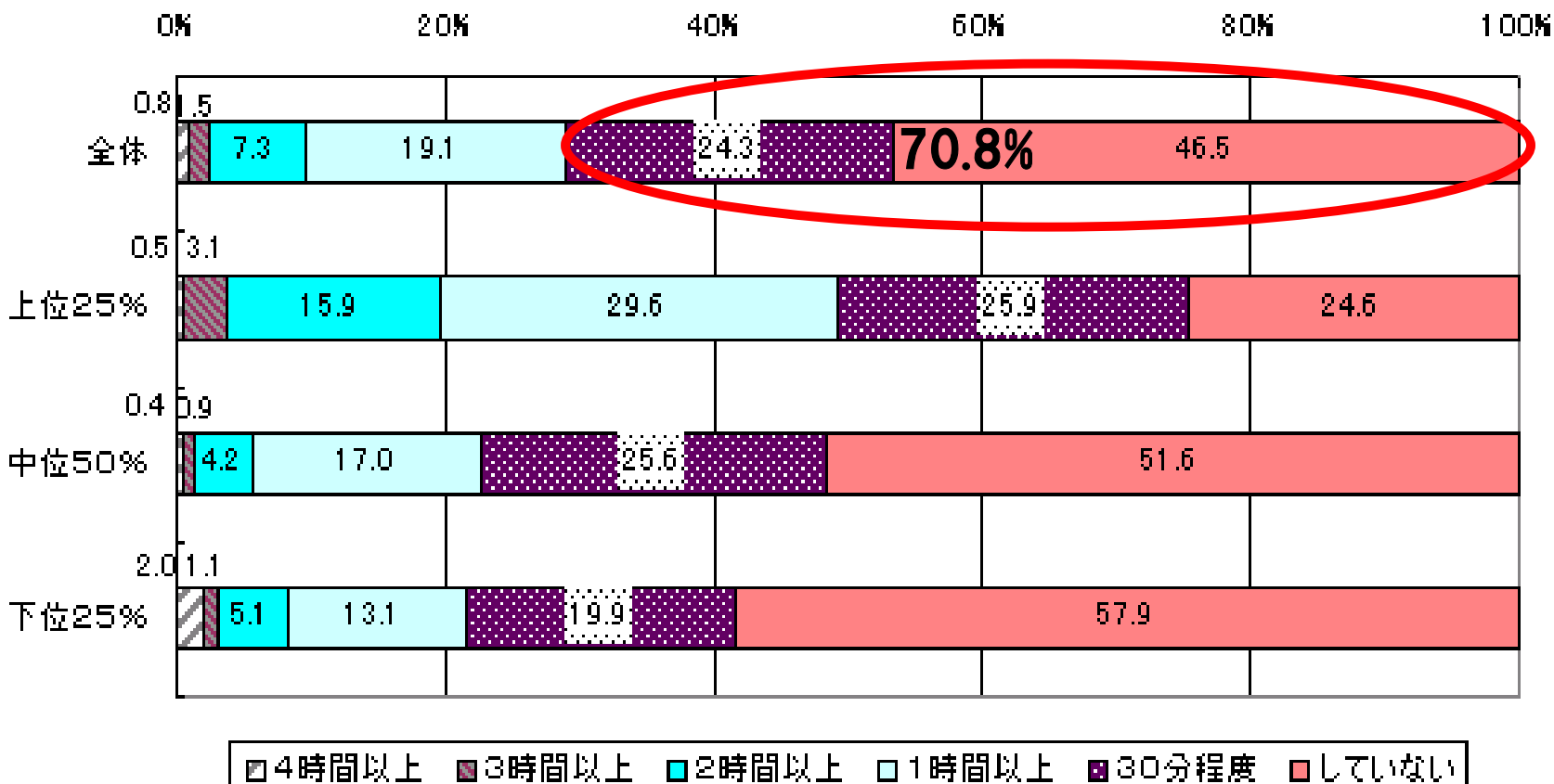
高校生の学習時間

◆ 公立高校1年生の約7割は、ほとんど家庭学習をしていない。

授業以外の学習時間が30分未満の生徒の割合

高校1年生約70%（「平成19年度高校生の学力と学習状況」）

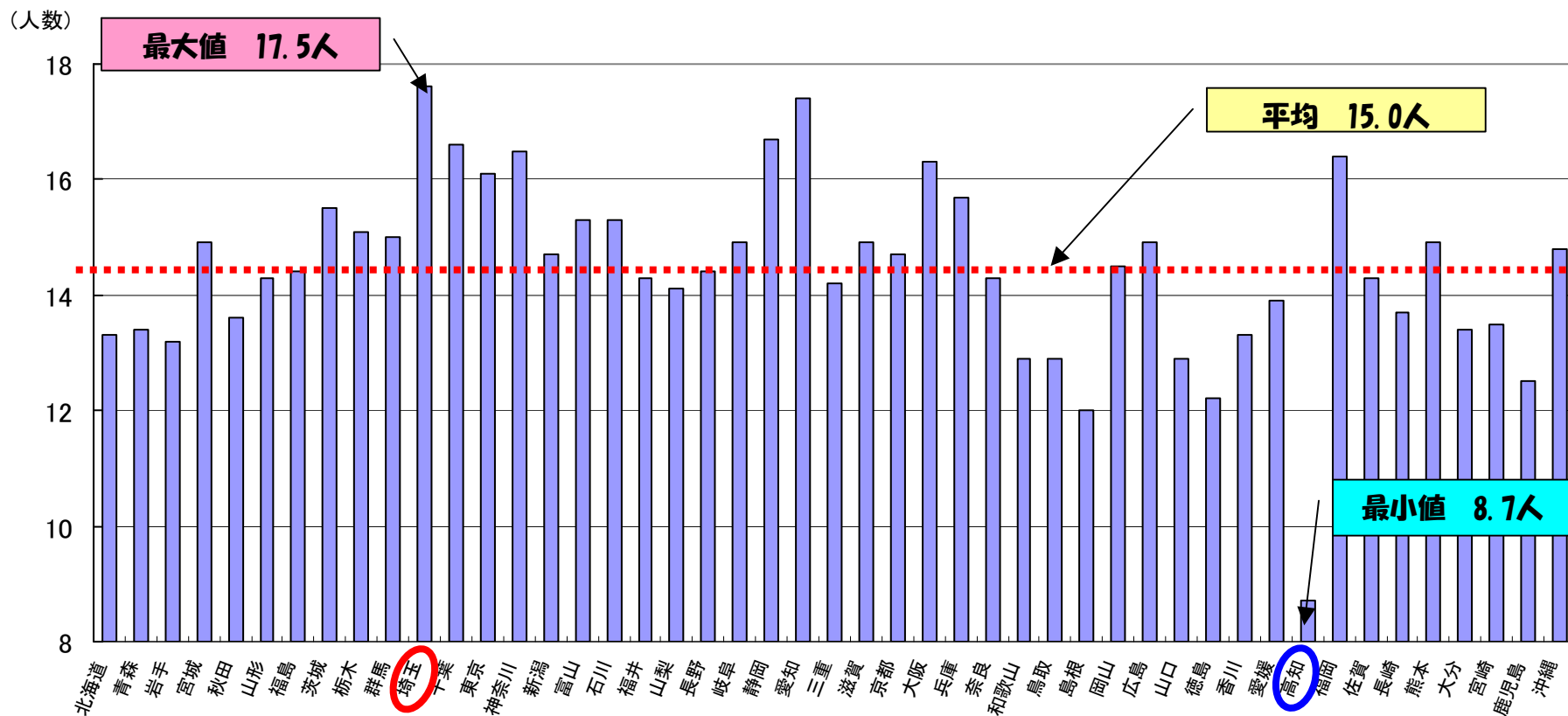
※中学3年生約25%（「平成20年度全国学力・学習状況調査」）



教員1人当たり生徒数

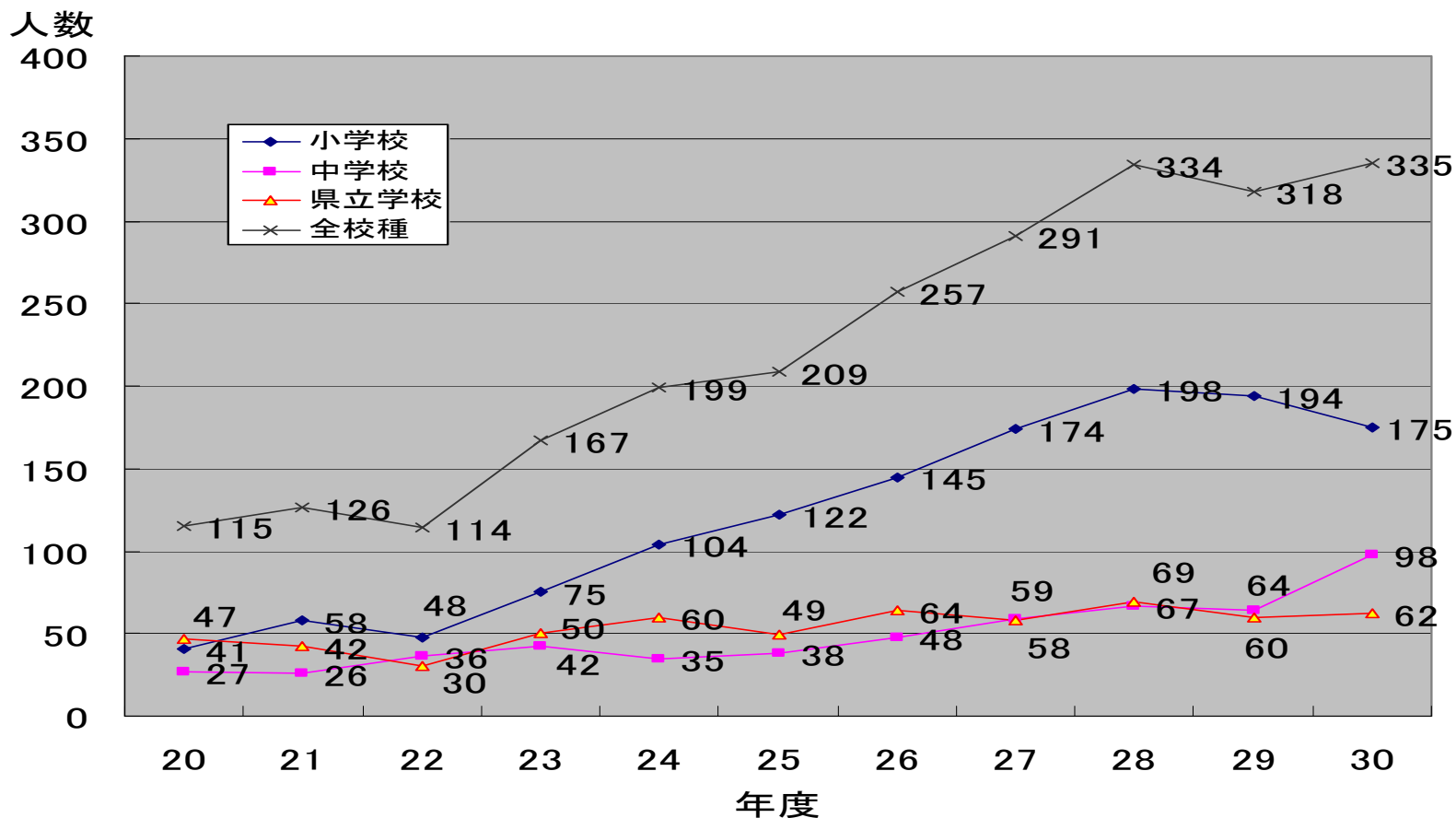
◆ 県内の公立中学校の教員1人当たりの生徒数は8.7人で全国最少

- ・ 高知市教員1人当たりの生徒数: 13.8人(H20年度県内調べ)
- ・ 県内中学校1校当たりの教員数: 17.1人(H20年度県内調べ)
(平成17年度学校基本調査)



退職者数の推移

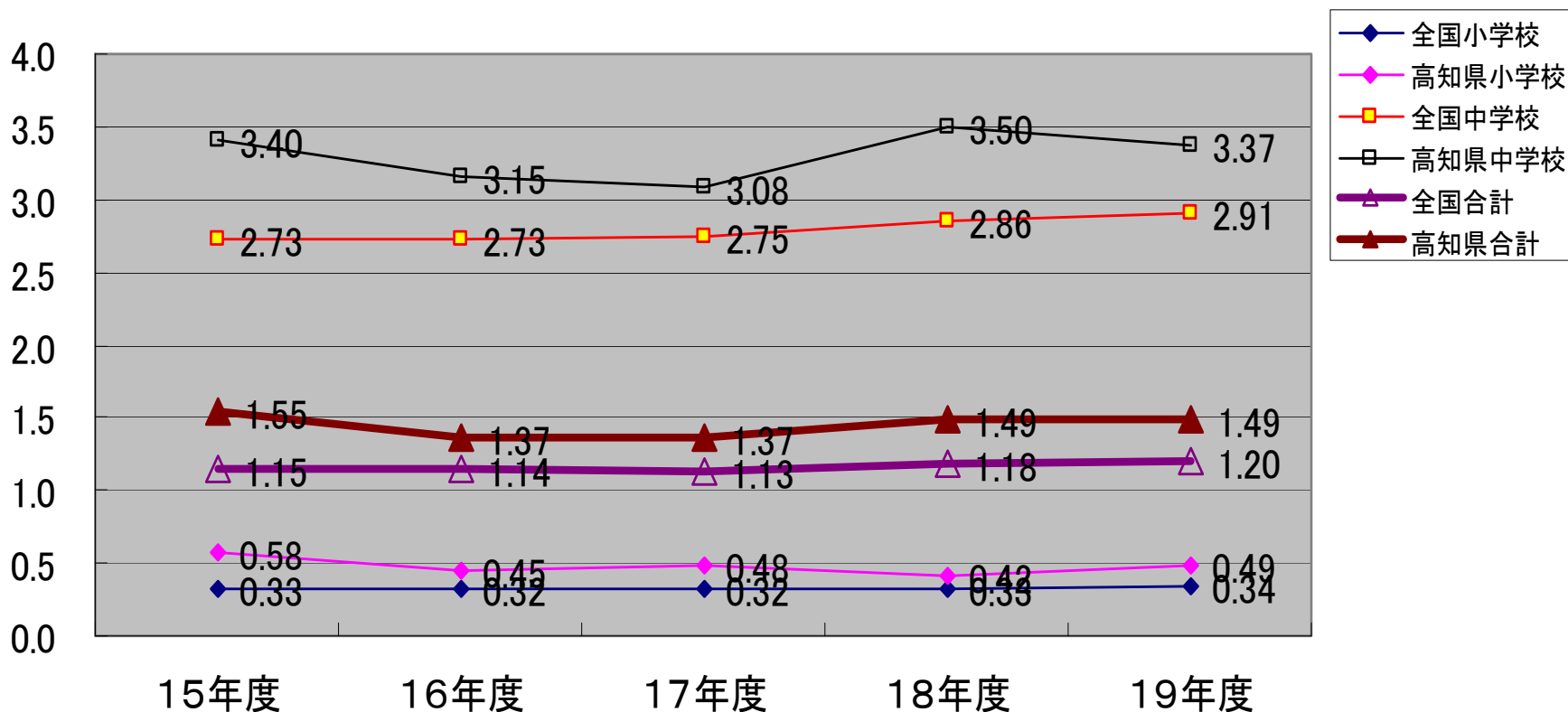
◆ 平成30年度には定年退職者が平成20年度の約3倍
⇒全国的に教員の大量採用が進む中、資質・指導力の高い教員の採用・養成が必要



生徒指導上の諸問題の状況①

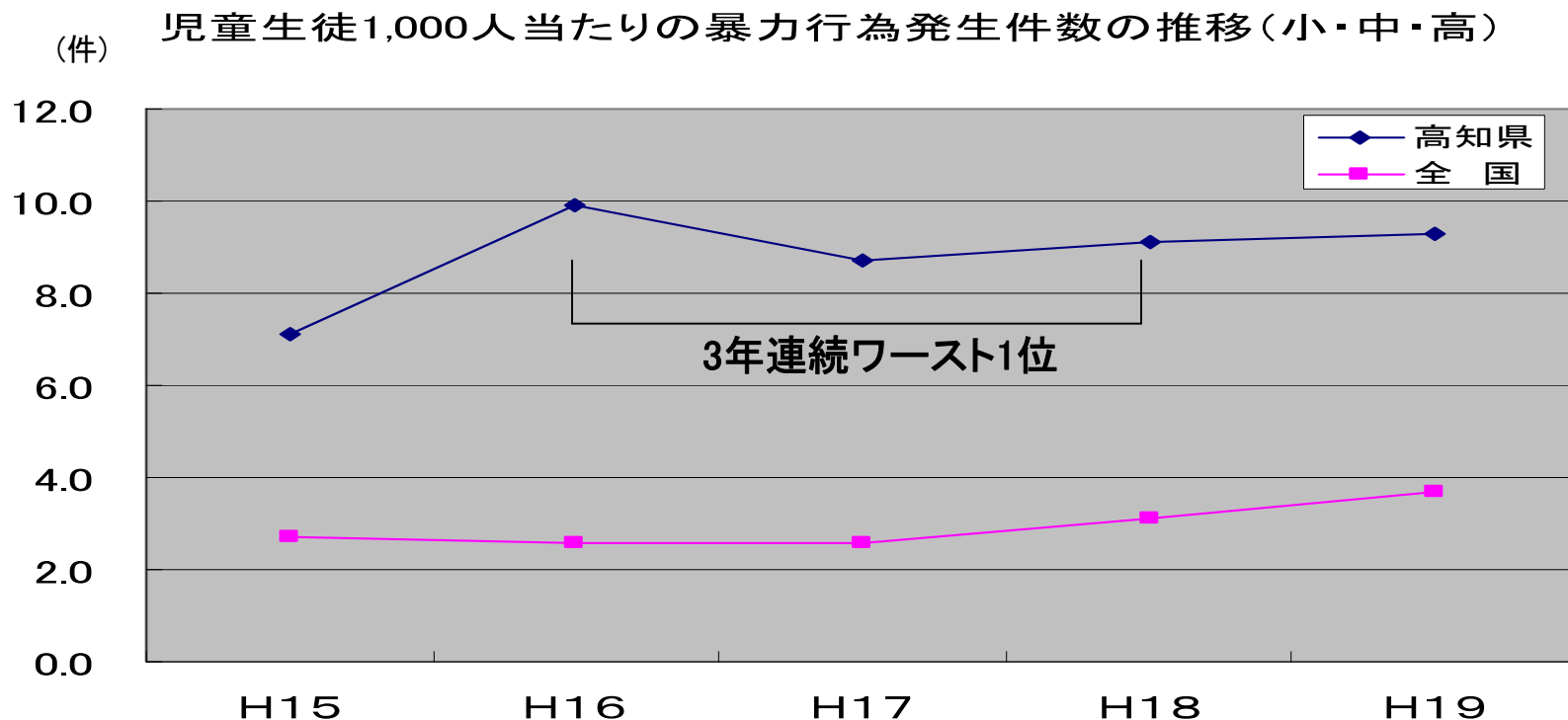
◆ 不登校の出現率 全国ワースト2位(H18・19年度)

不登校児童生徒出現率の推移



生徒指導上の諸問題②

◆ 暴力行為の発生件数 全国ワースト2位(H19年度)



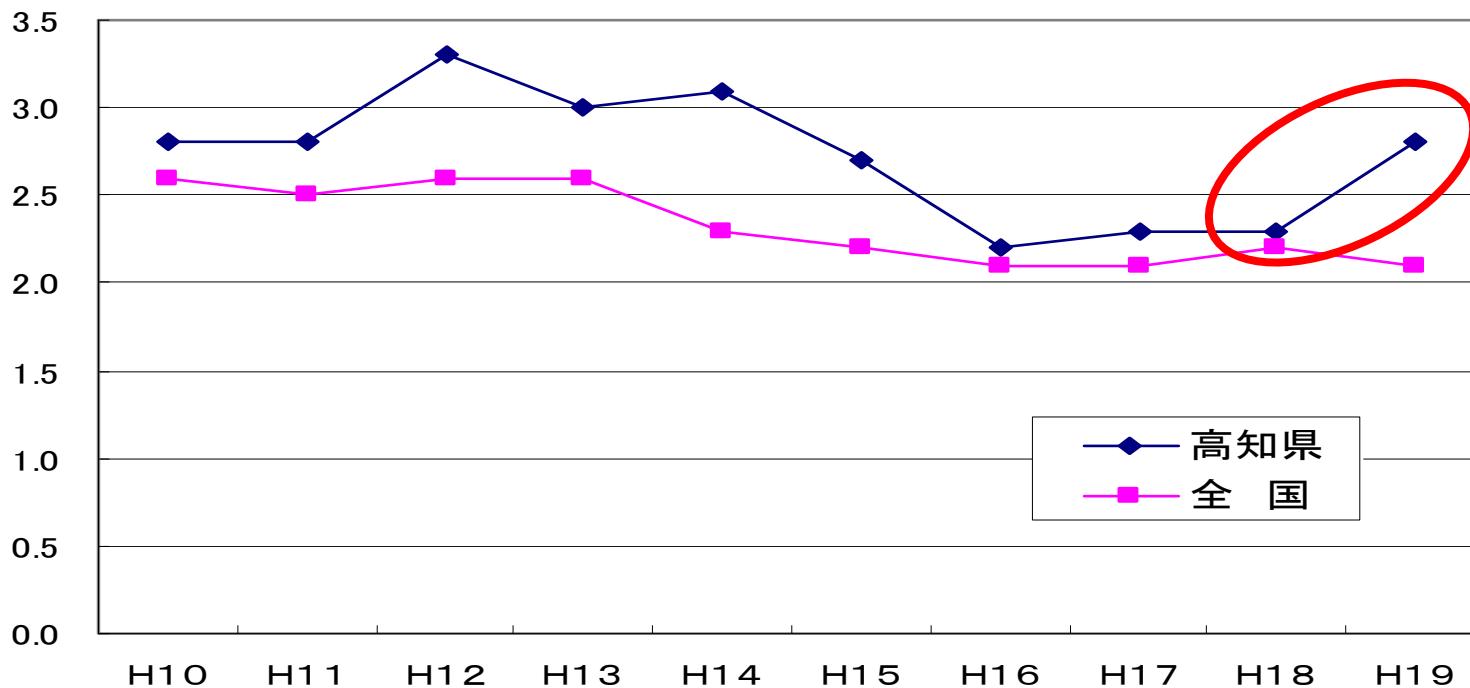
※17年度までは、公立のみで、18年度以降、国公立合計。

生徒指導上の諸問題③

◆ 公立高等学校における中途退学率 全国ワースト2位

中途退学率の推移(公立・私立、全日制・定時制)

在籍者数に占める中途退学者数の割合(%)



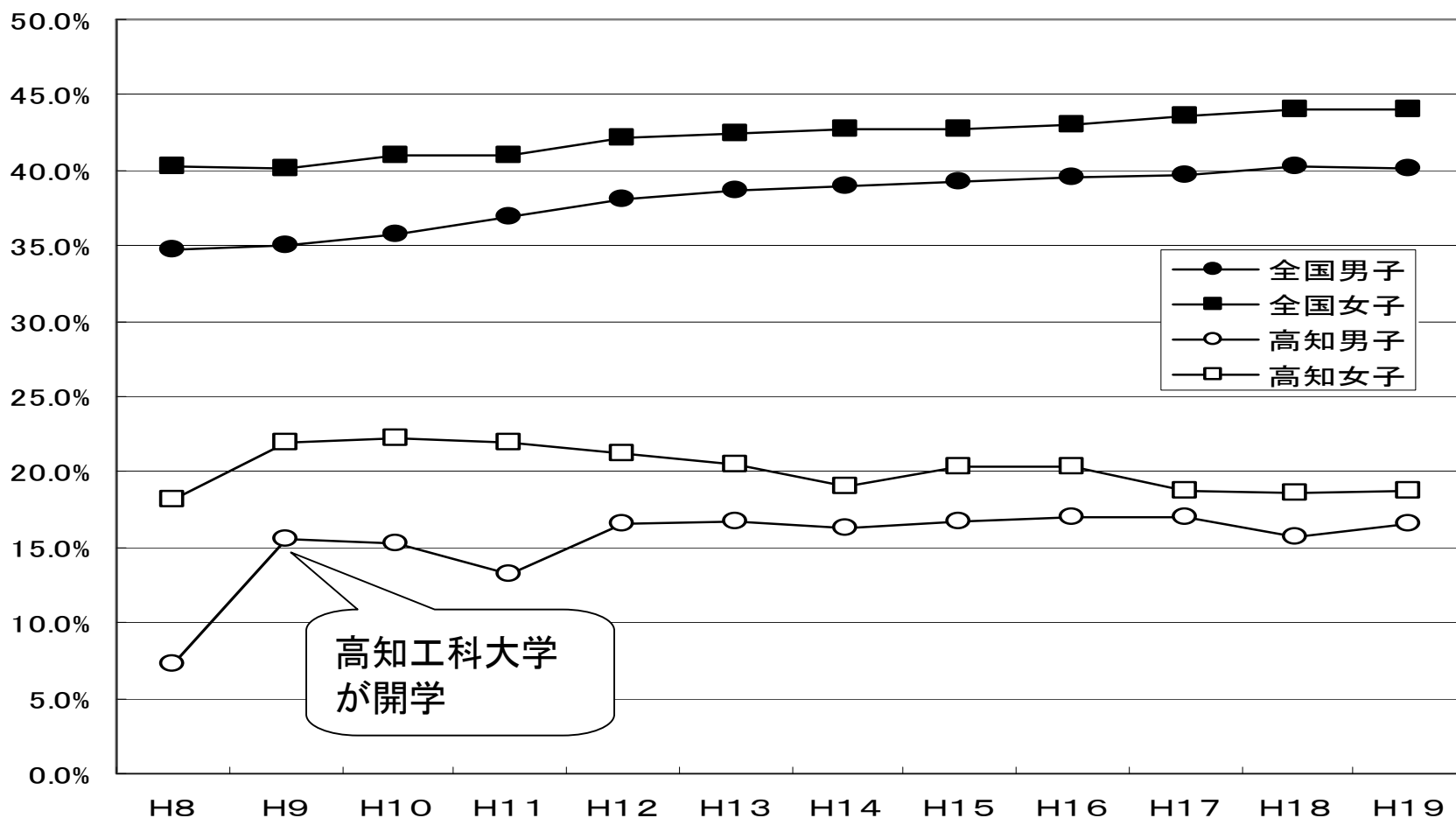
県内大学(学部・定員)一覽

県内大学(学部・定員)一覽

	社会科学系	定員	人文科学系	定員	生活科学系	定員	教員養成系	定員	理学・工学系	定員	医・歯学・薬・保健系	定員	農・水産系	定員	大学院	定員
高知女子大学			・文化学科	80	・生活デザイン学科 ・健康栄養学科 ・環境理学科 ・社会福祉学科	20 20 20 30					・看護学科	45			・人間生活学研究科 ・健康生活科学研究科 ・看護学研究科	18 6 10
高知工科大学	・マネジメント学科	100							・システム工学群 ・環境理工学群 ・情報学群	170 90 100				・工学研究科 基盤工学専攻	150	
高知大学	・社会経済学科	118	・人間文化学科 ・国際社会コミュニケーション学科	94 83			・学校教育教員養成課程 ・生涯教育課程	100 70 (30) (20) (20)	・理学科・応用理学科	270	・医学科 ・看護学科	95 60	・農学科	170	・総合人間自然科学研究科(修士課程)	201
高知短期大学	・社会科学部第二部 ・専攻科応用社会科学専攻第二部	120 15														
高知学園短期大学					・生活科学学科	80	・幼児保育学科	80			・医療衛生学科 ・看護学科	80 60				

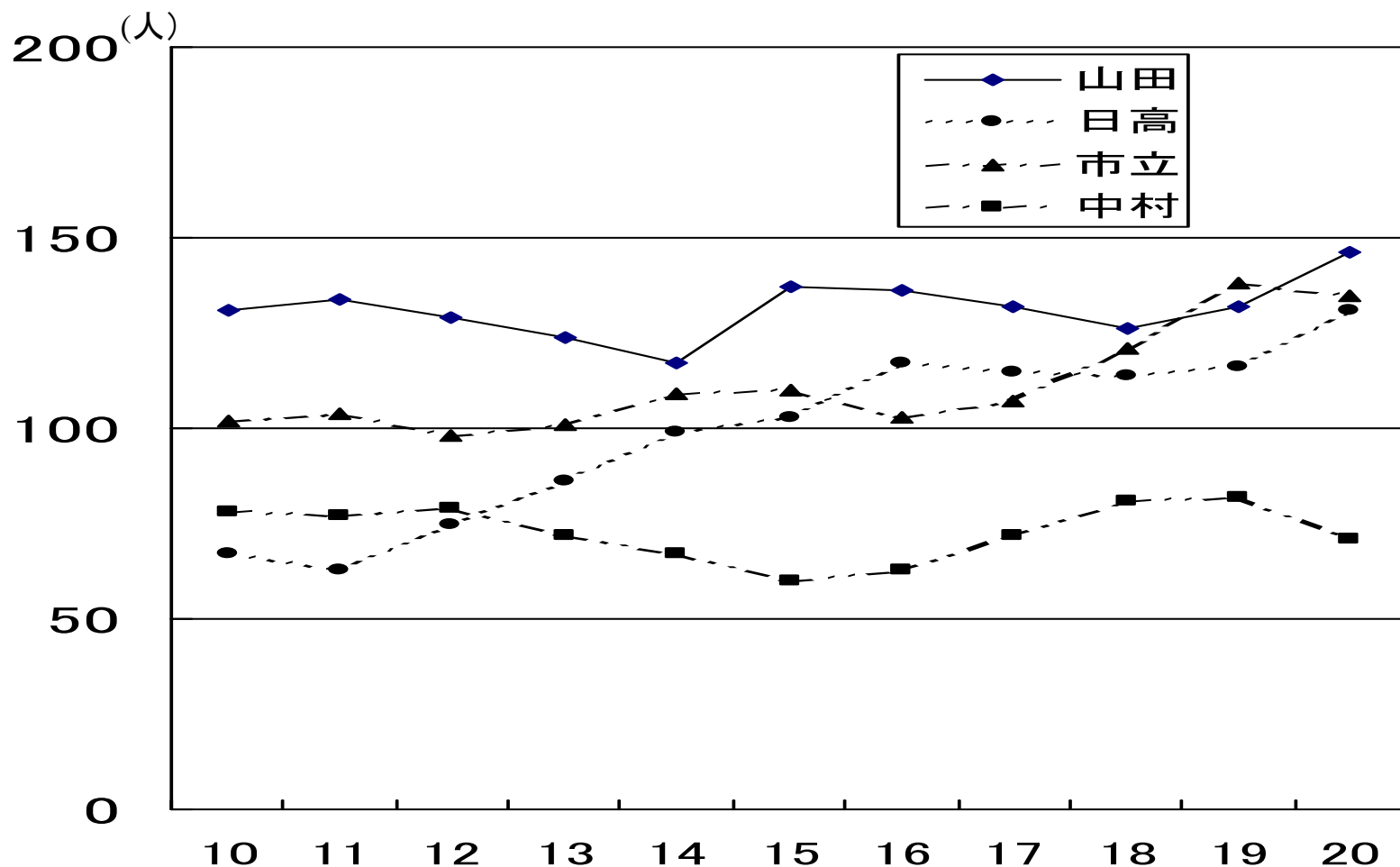
大学進学者のうち県内大学への進学者数の割合(残留率)

◆ 本県はH9に高知工科大学が開学し、男女ともに残留率が増加
全国 40~45% 高知 15~20%



特別支援学校(知的障害)の児童生徒数の状況

◆ 年々増加傾向にあったが、近年その傾向が著しく、特に高知市近郊の対象児童生徒が増加

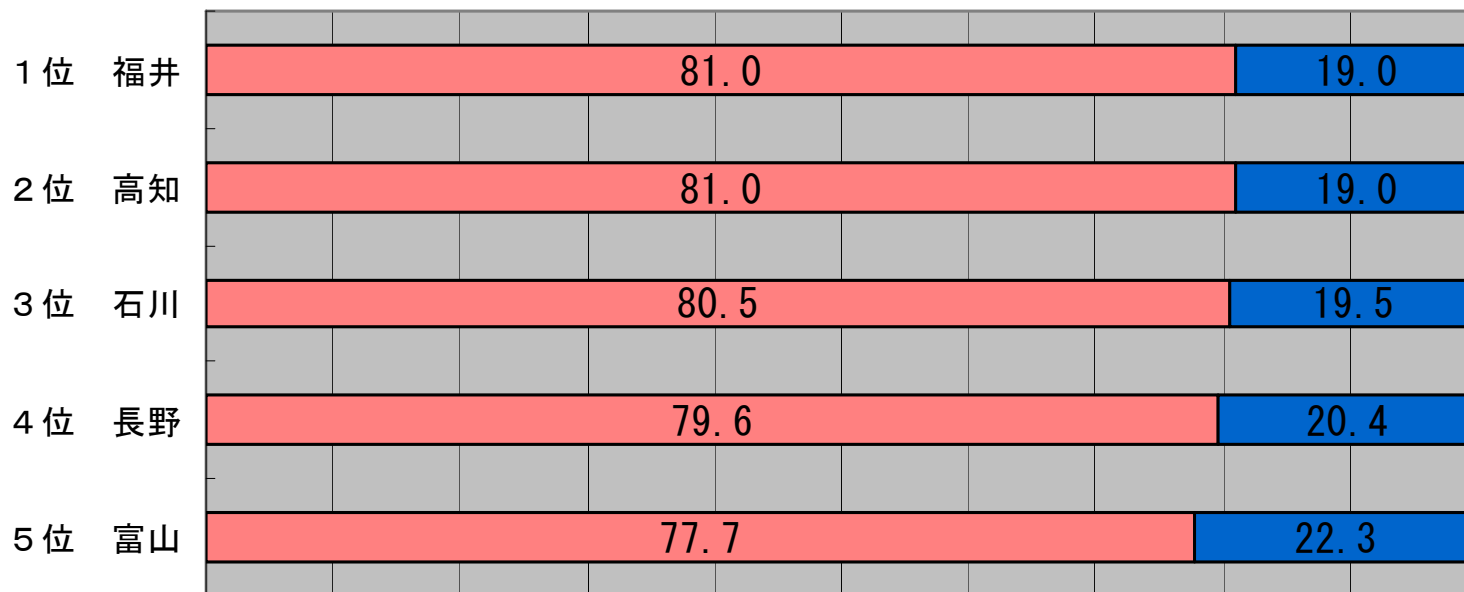


保育所入所児童数と幼稚園園児数の比較

◆ 保育所入所児童数の割合 81.0% (全国平均 55.2%)

・ 高知県は全国平均に比べ、保育所入所児童数の割合が高い。

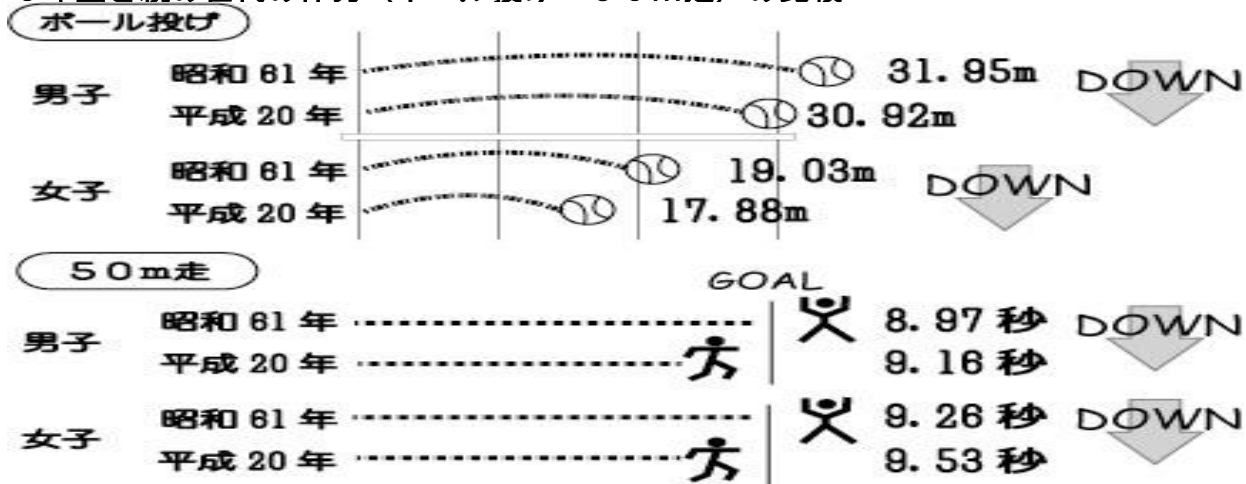
保育所入所児童数と幼稚園園児数の比較



■ 保育所 ■ 幼稚園

児童生徒の体力の状況

小学6年生と親の世代の体力（ボール投げ・50m走）の比較



平成18年度全国調査と平成19年度高知県調査の平均値の比較

(数値：高知県平均値—全国平均値)

	体格			新体力テスト									
	身長	体重	座高	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	合計得点
	cm	kg	cm	kg	回	cm	回	秒	回	秒	cm	m	点
小学6年 男子	-0.70	0.49	-0.41	0.16	-2.61	-2.49	-4.69		-11.99	-0.35	-5.54	0.49	-4.40
中学3年 男子	-1.85	-0.91	0.07	-0.73	-2.02	-4.16	-3.72	-17.64	3.30	-0.32	-9.19	-1.84	-5.55
高校3年 男子	-1.24	-0.71	-0.16	-1.86	-1.65	-3.76	-2.17	-38.38	-4.02	-0.30	-8.73	-0.72	-4.96
小学6年 女子	0.32	1.72	0.33	0.36	-2.42	-1.67	-4.12		-8.59	-0.24	-3.58	1.18	-3.14
中学3年 女子	-1.41	0.34	-0.03	-0.91	-1.77	-3.30	-4.45	-22.75	-7.60	-0.56	-7.44	-0.82	-6.25
高校3年 女子	-1.02	-0.27	0.13	-2.16	-2.46	-3.24	-2.99	-29.97	-4.97	-0.48	-9.96	-1.24	-8.09
	-〇〇	劣っている			-〇〇	やや劣っている			〇〇	優れている			

(数値：高知県平均値—全国平均値)

全校一斉の読書活動実施校数(H17~H19)

◆ 全校一斉の読書活動実施学校数は小・中・高等学校ともに全国より高い。

・小学校 4.4ポイント以上、中学校 10.8ポイント以上、高等学校 29.8ポイント以上

全校一斉の読書活動実施校数

	17年度		18年度		19年度	
	高知県	全 国	高知県	全 国	高知県	全 国
小学校	98.9%	91.3%	98.4%	93.7%	98.8%	94.4%
中学校	97.5%	78.0%	100.0%	81.2%	94.9%	84.1%
高等学校	64.7%	34.7%	67.6%	37.8%	67.6%	36.9%

県内の読書環境の状況

- ◇ 公立図書館設置率 **全国41位 (H18)**
- ◇ 都道府県立図書館予算 **全国46位 (H20)**
- ◇ 公立図書館職員のうち司書有資格者(非常勤を含む)
全国31位 (H17)
- ◇ 公立図書館への登録率 **全国47位 (H17)**
- ◇ 1000人当たりの貸出数 **全国40位 (H17)**

朝食を毎日食べる子どもの割合

◆ 朝食の摂取率では全国並みの水準を達成

朝食を毎日食べる子どもの割合

年度	14年度	19年度
小学生	83.4%	88.9%
中学生	77.1%	79.5%
高校生	67.8%	73.7%

※「児童生徒の生活スタイル調査」より

平成20年高知県県民世論調査結果①(徳島県との対比)

小学校の教育において、これからどのようなことに力を入れればよいと思いますか。

基本的な生活習慣が身につくようにする(あいさつ、言葉遣い、忍耐力など)

基礎的な学力が身につくようにする

自分やまわりの人の人権を大切にする心や態度を育てる

自ら考え主体的に判断する力を養う

児童の個性や創造力を伸ばす

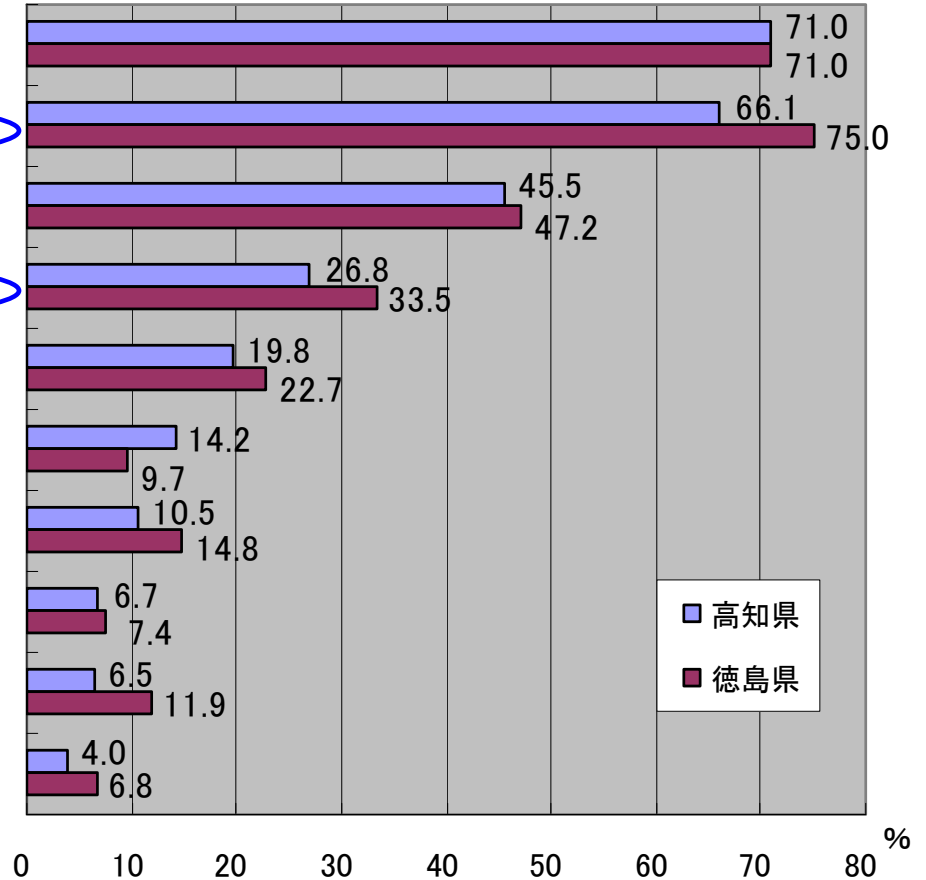
家庭・地域社会や保育所・幼稚園・中学校との連携

スポーツに親しむ習慣が身につくようにする

福祉やボランティアへの関心・意欲を育てる

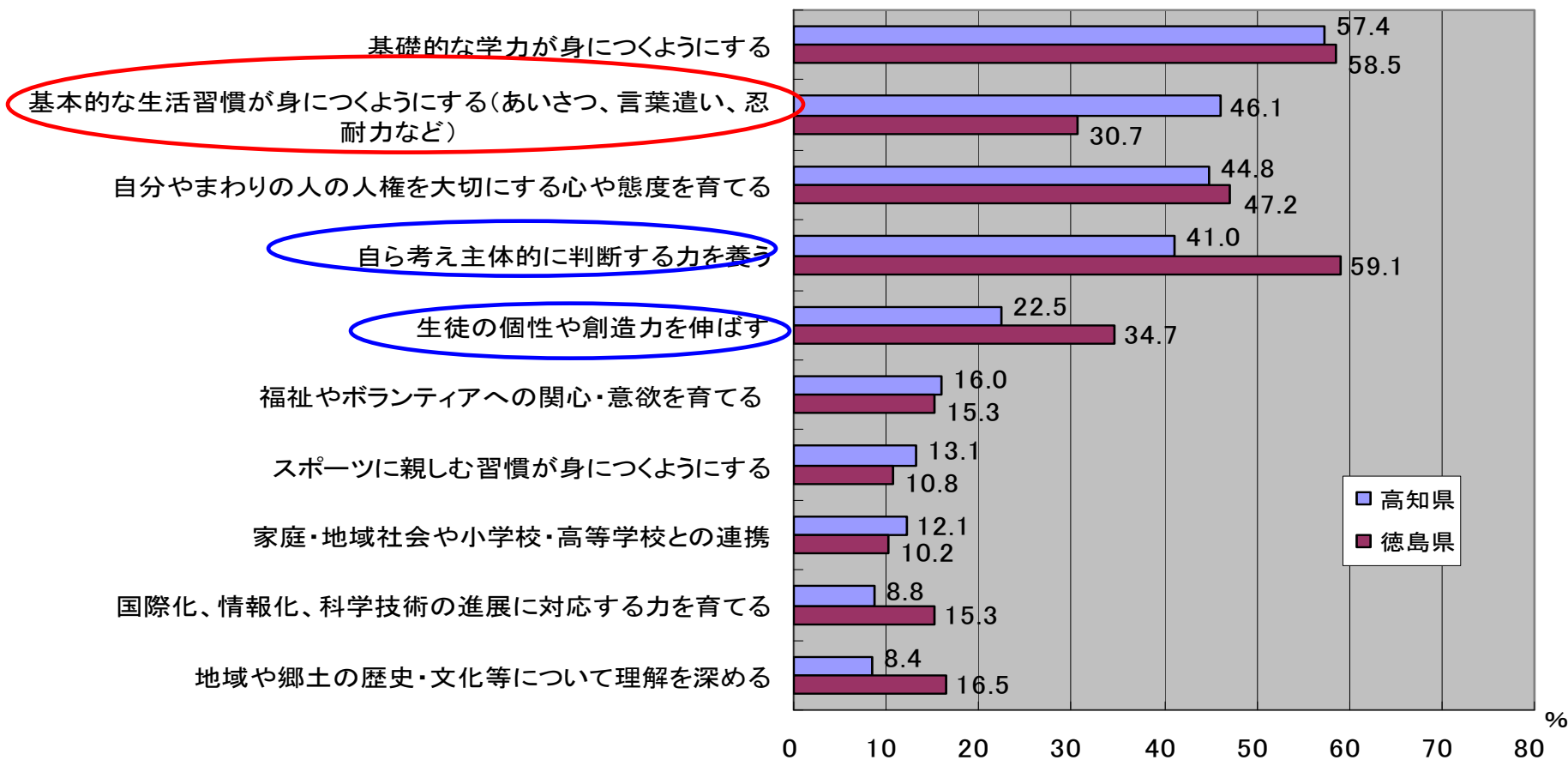
地域や郷土の歴史・文化等について理解を深める

国際化、情報化、科学技術の進展に対応する力を育てる



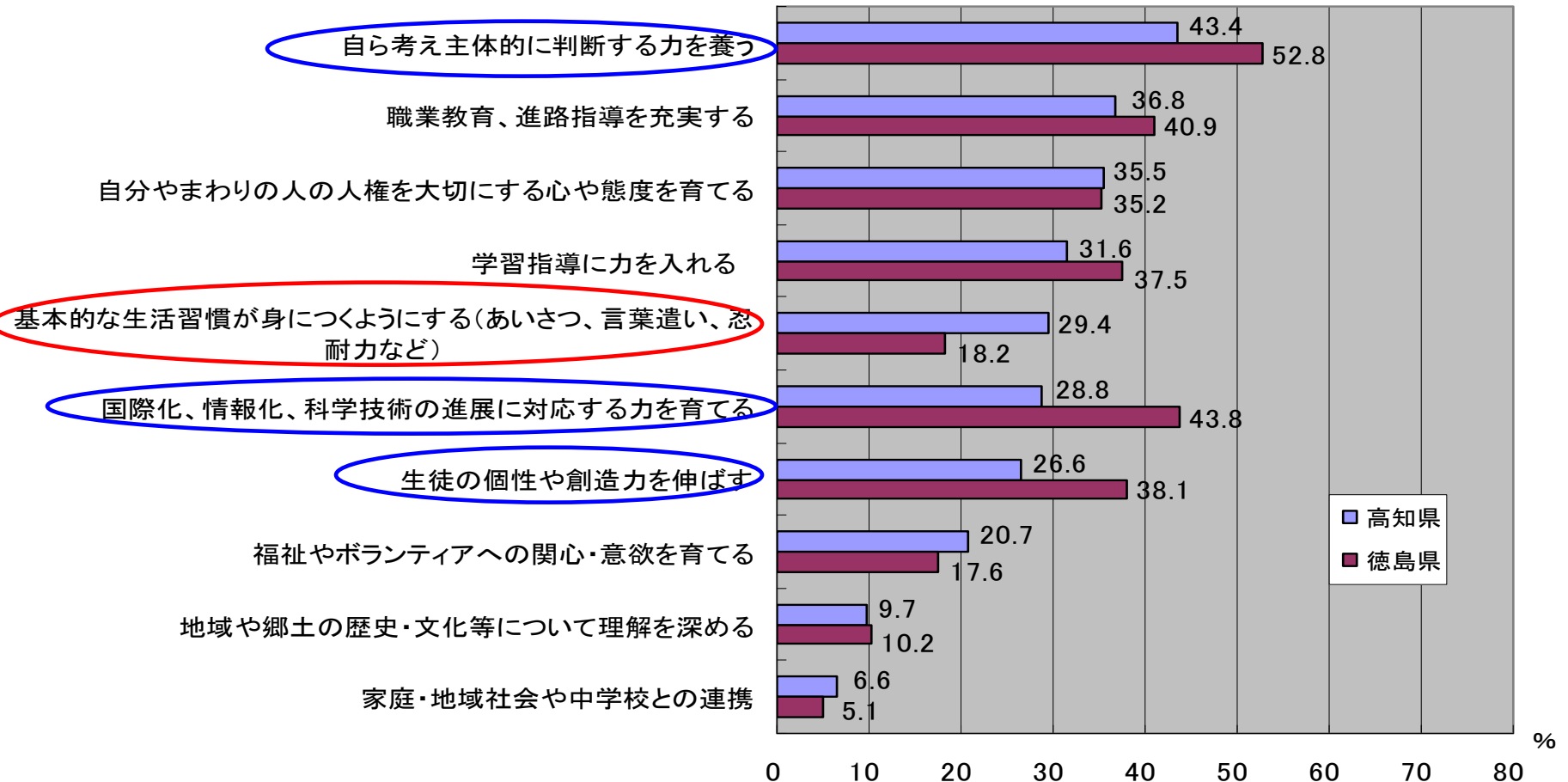
平成20年高知県県民世論調査結果②（徳島県との対比）

中学校の教育において、これからどのようなことに力を入れればよいと思いますか。



平成20年高知県県民世論調査結果③(徳島県との対比)

高等学校の教育において、これからどのようなことに力を入れればよいと思いますか。



IV 教育振興基本計画の策定に 向けて

(i) 本県の教育の目指すべき姿（例）

- (1) すべての子どもたちに将来に向けての基礎となる基本的な力を確実に修得させる。**
 - (2) すべての子どもたちが、主体的に考え行動しながら、将来の夢や希望を自己実現できる力を育成する。**
 - (3) 高知県の将来を支える人材を育成する。**
 - (4) 子どもたちを健やかに育成するとともに、社会発展の基盤となる教育的風土をつくる。**
- など**

(ii) 目指すべき姿の実現に向けた基本的方向(例)

- (1) 学校段階に応じた学習内容の確実な定着**
- (2) 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実**
- (3) 豊かな人間性と健康・体力の育成**
- (4) 地域全体で子どもたちを育む環境づくり**
- (5) 子どもたちの安全・安心の確保**
- (6) 社会全体の教育力の向上**
- (7) 組織的な学校運営の推進**
- (8) 教育の機能強化を図るための体制の充実
など**

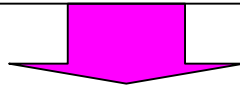
(iii) スケジュール

【今後のスケジュール】

- ◆ 高知県教育振興基本計画の策定に向けての教育懇談会
(11/28～12/4 四万十会場、須崎会場、高知会場、田野会場)
- ◆ 教育振興基本計画検討委員会(1月、2月、3月)



- ◆ 基本計画(中間取りまとめ)(3月下旬)



- ◆ パブリックコメント(4月中旬～5月中旬)



- ◆ 高知県教育振興基本計画(案)策定(6月下旬)

～語ろう・つくろう・子どもの未来！
高知の子どもの未来のために～



ご意見やお問い合わせは、下記までお願いします。

高知県教育委員会事務局 教育政策課 教育企画担当

電話：088-821-4902

FAX：088-821-4558

E-mail：310101@ken.pref.kochi.lg.jp